

H26安積桑野会だより

一	業	月	年	村		努	高	っ	も
歩	が	六	と	の	ま	め	い	か	教
着	展	日	い	現	た	て	志	り	師
実	開	の	う	在	、	お	を	持	も
な	さ	記	大	地	今	り	持	つ	安
歩	れ	念	き	に	年	ま	つ	こ	積
み	ま	式	な	移	は	す	生	と	で
を	す	典	節	っ	学	°	徒	が	学
進	が	を	目	て	校		達	で	び
め		要	の	か	創		の	き	教
て	安	に	年	ら	立		夢	る	え
い	積	、	に	数	百		実	学	る
く	野	様	当	え	三		現	校	誇
考	の	々	た	て	十		に	環	り
え	大	な	り	も	周		向	境	・
で	地	行	ま	百	年		け	づ	矜
す	に	事	す	二	、		て	く	恃
°	一	・	°	十	桑		日	り	を
	歩	事	九	五	野		々	と、	し

H26安積桑野会だより

[illegible]

## H26安積桑野会だより

（	し	た	十	で	×	蔵	バ	団	ヤ	
一	た	め	年	優	十	ル	ト	長	ー	
九	°	「	前	勝	名	ー	ン	の	ス	
七	創	安	の	し	、	ム	を	姿	ト	
四	立	中	こ	た	仮	）	渡	、	ー	
）	九	安	と	こ	装	が	し	私	ム	
年	十	高	で	と	は	ク	（！）	が	の	
十	周	百	記	が	せ	ラ	、	第	鮮	
一	年	年	憶	甦	ず	ス	我	一	や	
月	関	誌	が	っ	に	対	が	走	か	
一	係	「	曖	て	本	抗	三	者	な	
日	行	に	昧	く	気	リ	年	を	炎	
か	事	よ	な	る	で	レ	三	務	と	
ら	は	っ	と	の	走	ー	組	め	凜	
五	、	て	こ	で	っ	（	（	て	々	
日	昭	確	ろ	す	て	二	吉	ト	し	
ま	和	認	も	が	い	〇	田	ッ	い	
で	四	し	あ	、	た	〇	清	プ	応	
開	九	ま	る	四	）	M	で	で	援	

## H26安積桑野会だより

	に	（	す	す	長	経	八	の	
九	百	生	る	°	と	験	期	周	と
十	五	き	こ	つ	し	し	生	年	こ
周	十	て	と	ま	て	、	で	行	ろ
年	周	い	に	り	百	教	す	事	で
の	年	れ	な	、	三	諭	の	に	、
高	を	ば	り	二	十	と	で	縁	私
三	迎	で	、	十	周	し	、	が	事
当	え	す	こ	年	年	て	三	あ	で
時	る	が	の	刻	を	百	年	る	恐
を	こ	）	サ	み	迎	十	生	よ	縮
思	と	七	イ	で	え	周	の	う	で
い	に	十	ク	周	る	年	時	で	す
出	な	七	ル	年	こ	に	に	°	が
す	り	歳	で	行	と	関	九	私	、
と	ま	喜	あ	事	に	わ	十	は	私
フ	す	寿	れ	を	な	り	周	八	は
ア	°	の	ば	経	り	、	年	十	学
イ		年		験	ま	校	を	校	校

## H26安積桑野会だより

				よ	積	い	の	す	か	
				う	の	と	大	る	み	
				お	教	考	地	行	し	
				願	育	え	に	事	め	
				い	活	て	さ	・	つ	
				申	動	お	さ	事	つ	
				し	に	り	や	業	、	
				上	御	ま	か	を	九	
				げ	理	す	な	滞	月	
				ま	解	の	足	り	六	
				す	と	で	跡	な	日	
				。	御	、	を	く	の	
					支	今	残	進	記	
					援	後	す	め	念	
					を	と	べ	て	式	
					賜	も	く	、	典	
					り	母	努	安	を	
					ま	校	め	積	要	
					す	安	た	野	と	

## H26安積桑野会だより

三	徒					日	(＊)	二	催
十	達	繰			文	目	＊	日	。
周	の	り			化	、	第	は	一
年	夢	返	年	九	祭	四	一	記	日
の	実	し	へ	十	(＊)	、	日	念	は
節	現	に	の	八	「	五	目	式	仮
目	に	な	飛	周	紫	日	、	典	装
の	向	り	躍	年	旗	が	三	、	祭
年	け	ま	」	へ	祭	体	日	O	と
に	た	す	以	テ	と	育	に	B	フ
巡	努	が	降	ー	称	祭	講	と	ア
り	力	、	の	マ	さ	と	演	の	イ
合	と	高	こ	は	れ	い	会	交	ヤ
わ	、	い	と	「	る	う	と	歓	ー
せ	学	志		新	よ	日	文	会	ス
た	校	を		世	う	程	化	、	ト
幸	創	持		紀	に	で	祭	文	ー
運	立	つ		造	な	し	第	化	ム
を	百	生		く	つ	た	二	祭	、
				安	た	は			
				積	の				
				百	は				